

10 保護者の運動・スポーツに対する意識や態度

10-1 家庭での運動・スポーツに関する会話

家族の運動・スポーツに関する態度として、4歳から9歳の回答者の保護者に、「調査をお願いしたお子様は、普段家族と運動・スポーツについて話をしますか」とたずね、「よくしている」「時々している」「ほとんどしていない」「まったくしていない」の4段階で回答を求めた。全体では、「よくしている」18.3%、「時々している」49.7%、「ほとんどしていない」27.7%、「まったくしていない」4.3%であった(図10-1)。4歳から9歳の子どものおよそ7割は、普段家族と運動・スポーツ、運動あそびについての会話をしているが、3割はほとんどしていない状況が示された。

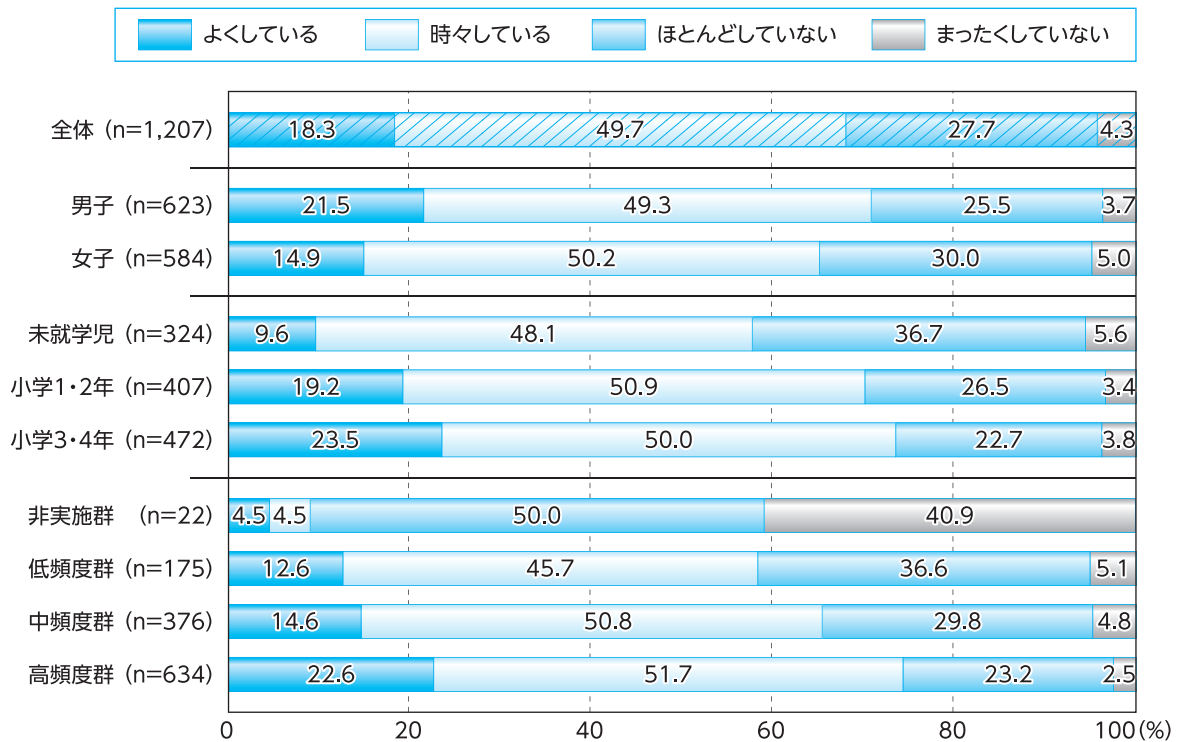
子どもの性別でみると、「よくしている」と「時々している」の回答を合わせた割合は、男子では70.8%、女子では65.1%であり、男子が女子を5.7ポイント上回る。

就学状況別にみると、未就学児57.7%、小学1・2年70.1%、小学3・4年では73.5%が「よくしている」「時々

している」と回答した。学年が上がるにつれて家族と運動・スポーツ、運動あそびについての会話をしている割合は増加する。

子どもの運動・スポーツ実施頻度群別にみると、「よくしている」と「時々している」の回答を合わせた割合は、非実施群9.0%、低頻度群58.3%、中頻度群65.4%、高頻度群74.3%であり、運動・スポーツ実施頻度が高い者ほど、家族と運動・スポーツ、運動あそびについての会話をしている割合も高かった。

普段家族と運動・スポーツ、運動あそびについての会話を「よくしている」「時々している」と回答した者を対象に、主に誰と話しているかをたずねた。全体では「父親と母親の両方」47.0%が最も多く、次いで「主に母親」33.0%、「主に父親」18.7%であった(図10-2)。

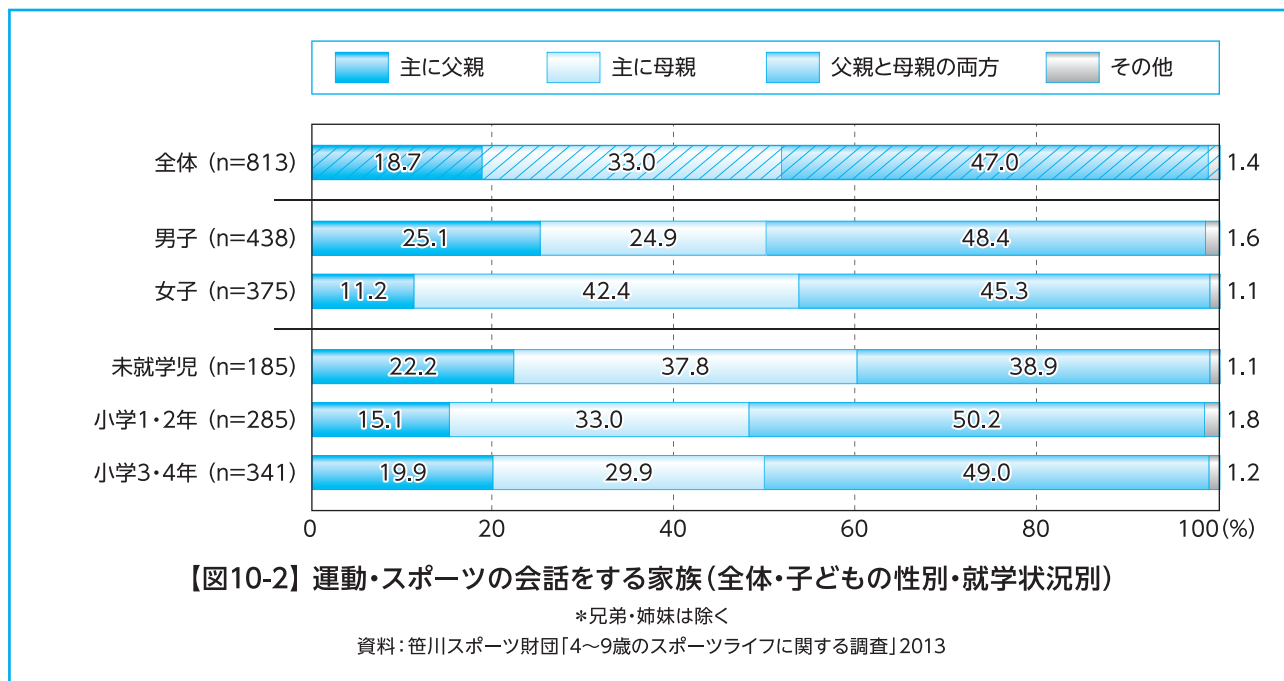


【図10-1】 家族との運動・スポーツについての会話
(全体・子どもの性別・就学状況別・頻度群別)

資料：笹川スポーツ財団「4～9歳のスポーツライフに関する調査」2013

子どもの性別でみると、男女ともに「父親と母親の両方」が最も多く半数近くを占めた。次いで、男子では「主に父親」25.1%、女子では「主に母親」42.4%であった。就学状況別にみると、未就学児では「主に母親」と「父

親と母親の両方」がほぼ同じ割合であるが、小学生になると「父親と母親の両方」の割合が高くなる。「主に母親」の割合は、未就学児37.8%、小学1・2年33.0%、小学3・4年29.9%と学年が上がるにつれて減少する。



10-2 家庭での運動・スポーツの奨励

「ご家族は、調査をお願いしたお子様に運動・スポーツ・運動あそびをすることを勧めていますか」とたずね、「よく勧めている」「時々勧めている」「ほとんど勧めない」「まったく勧めない」の4段階で回答を求めた。全体では、「よく勧めている」36.5%、「時々勧めている」41.7%であり、8割近くの子どもの家族は運動・スポーツ、運動あそびの実施を勧めていた(図10-3)。

子どもの性別でみると、「よく勧めている」と「時々勧めている」の回答を合わせた割合は、男子では80.6%、女子では75.7%であり、男子が女子を4.9ポイント上回った。

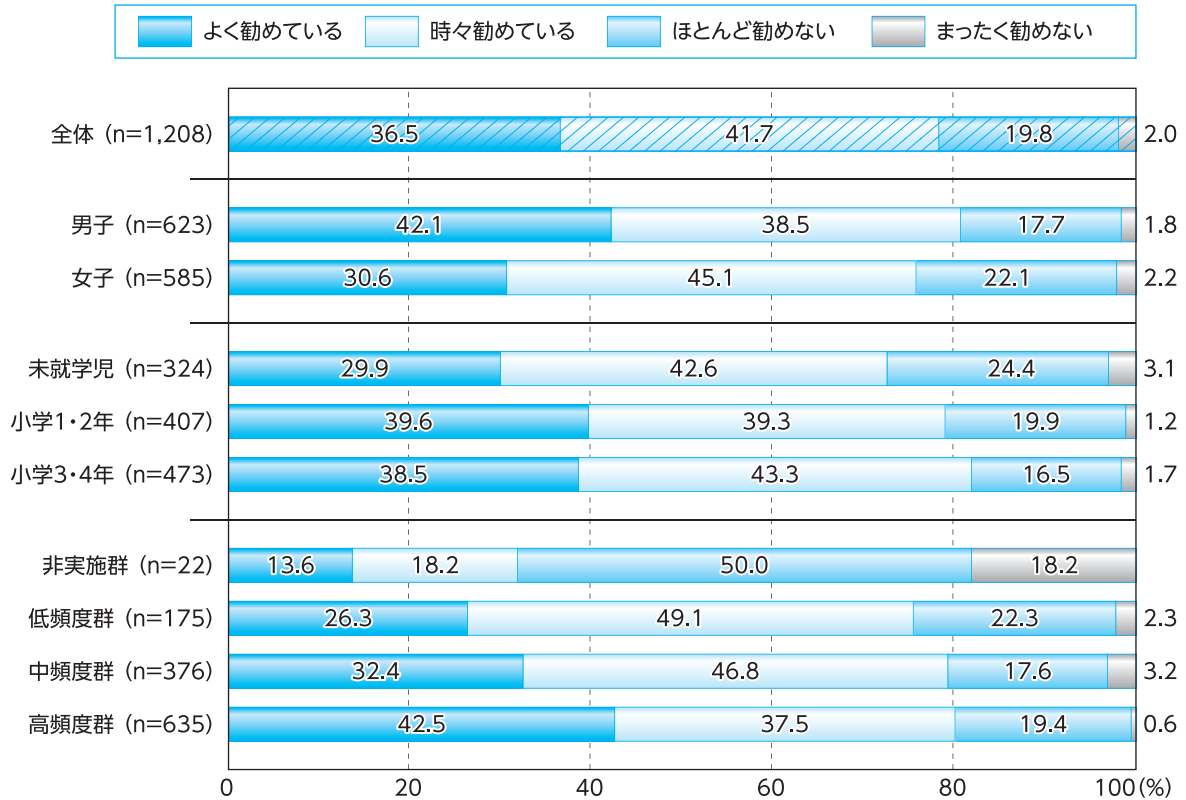
就学状況別にみると、未就学児72.5%、小学1・2年78.9%、小学3・4年では81.8%が「よく勧めている」と「時々勧めている」と回答し、学年が上がるにつれて家族が運動・スポーツ、運動あそびの実施を勧めている割合は増加する。

子どもの運動・スポーツ実施頻度群別にみると、「よく勧めている」と「時々勧めている」の回答を合わせた割合は、非実施群31.8%、低頻度群75.4%、中頻度群

79.2%、高頻度群80.0%であり、運動・スポーツ実施頻度が高い者ほど、家族が運動・スポーツ、運動あそびの実施を勧めている割合も高かった。運動・スポーツを実施している低頻度群から高頻度群では、家族が勧めている割合は7割以上を占めるが、非実施群では3割にとどまっており、そのうちのおよそ2割は家族が「まったく勧めない」という結果が示された。

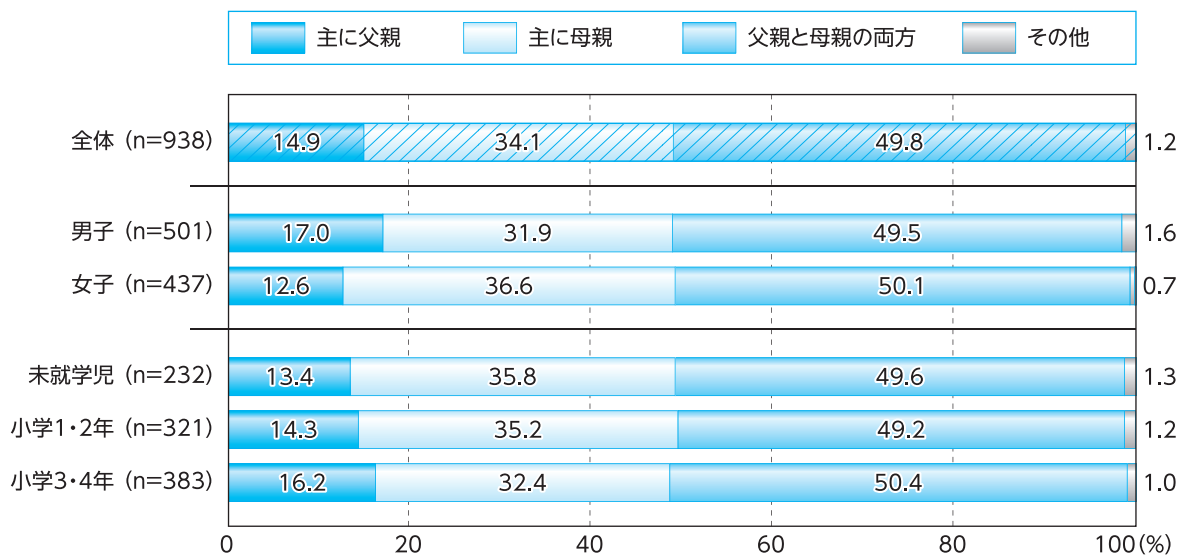
普段家族が運動・スポーツ・運動あそびをすることを「よく勧めている」「時々勧めている」と回答した者を対象に、主に誰が勧めているのかをたずねた。全体では「父親と母親の両方」49.8%が最も多く、次いで「主に母親」34.1%、「主に父親」14.9%であった(図10-4)。

子どもの性別でみると、男女ともに「父親と母親の両方」が最も多く半数近くを占め、性別での違いはみられない。また、就学状況別でも同様に、いずれの学年でも「父親と母親の両方」が最も多く、次いで「主に母親」と、就学状況による違いもみられなかった。



【図10-3】 家族は運動・スポーツの実施を勧めているか (全体・子どもの性別・就学状況別・頻度群別)

資料：笹川スポーツ財団「4～9歳のスポーツライフに関する調査」2013



【図10-4】 運動・スポーツの実施を勧める家族 (全体・子どもの性別・就学状況別)

*兄弟・姉妹は除く

資料：笹川スポーツ財団「4～9歳のスポーツライフに関する調査」2013

10-3 保護者の運動・スポーツに対する意識

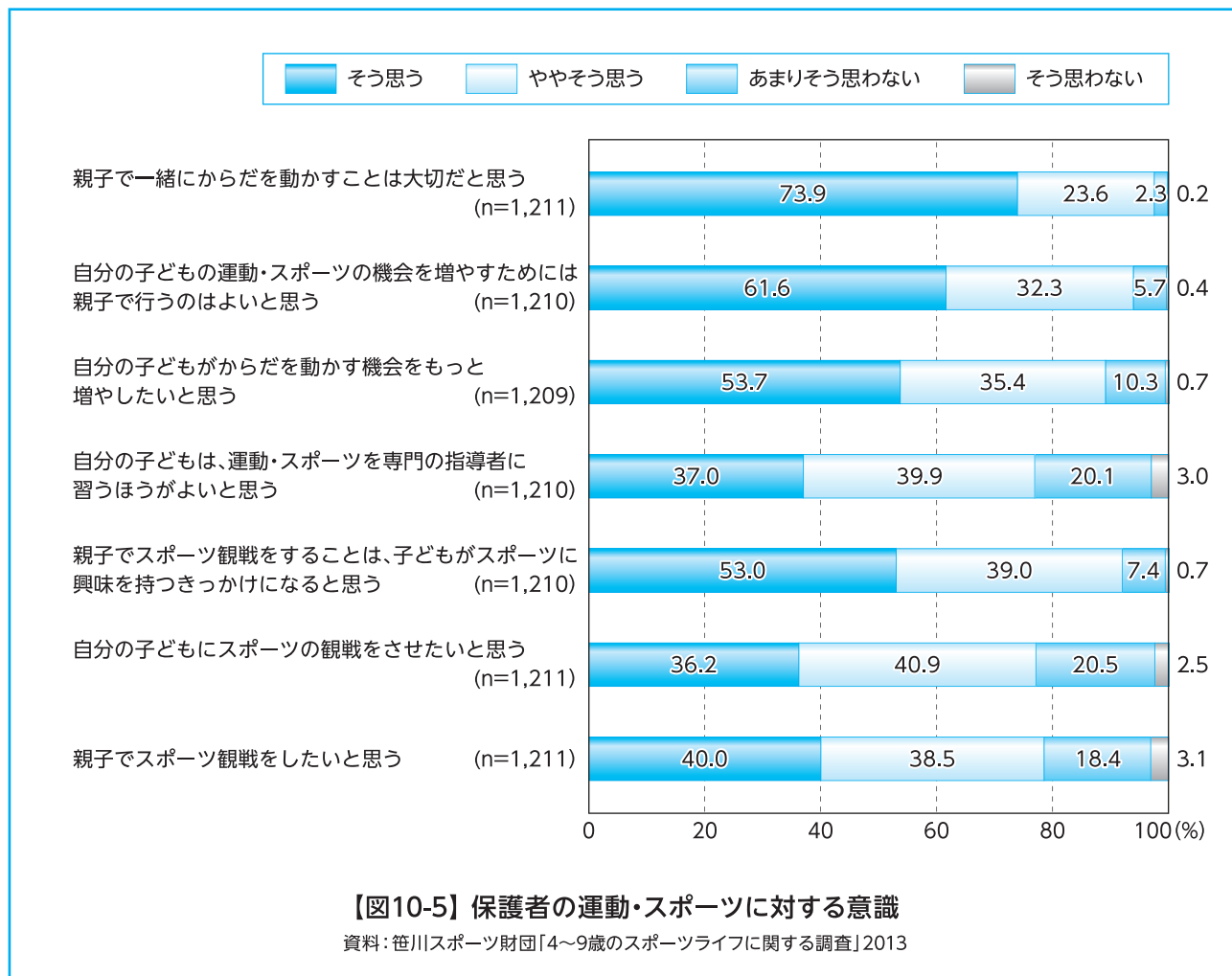
保護者の運動・スポーツ、運動あそびに対する意識として、親子での運動・スポーツ実施や子どもの運動・スポーツ実施、スポーツ観戦についてたずね、「そう思う」「ややそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」の4段階で回答を得た。

「親子で一緒にからだを動かすことは大切だと思う」「自分の子どもの運動・スポーツの機会を増やすためには親子で行うのはよいと思う」は、「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合を合わせると、いずれも9割にのぼり、ほとんどの保護者が親子での運動・スポーツの重要性を認識していた(図10-5)。

子どもの運動・スポーツ実施については、「自分の子ども

もがからだを動かす機会をもっと増やしたいと思う」は、9割が「そう思う」「ややそう思う」と回答し、また「自分の子どもは、運動・スポーツを専門の指導者に習うほうがよいと思う」は76.9%であった。

スポーツ観戦に関しては、「親子でスポーツ観戦をすることは、子どもがスポーツに興味を持つきっかけになると思う」は、92.0%が「そう思う」「ややそう思う」と回答した。また、「自分の子どもにスポーツの観戦をさせたいと思う」では77.1%、「親子でスポーツ観戦をしたいと思う」は78.5%であり、8割近くの保護者は子どもや親子でのスポーツ観戦を希望している一方で、スポーツ観戦に対して消極的な保護者はおよそ2割いる。



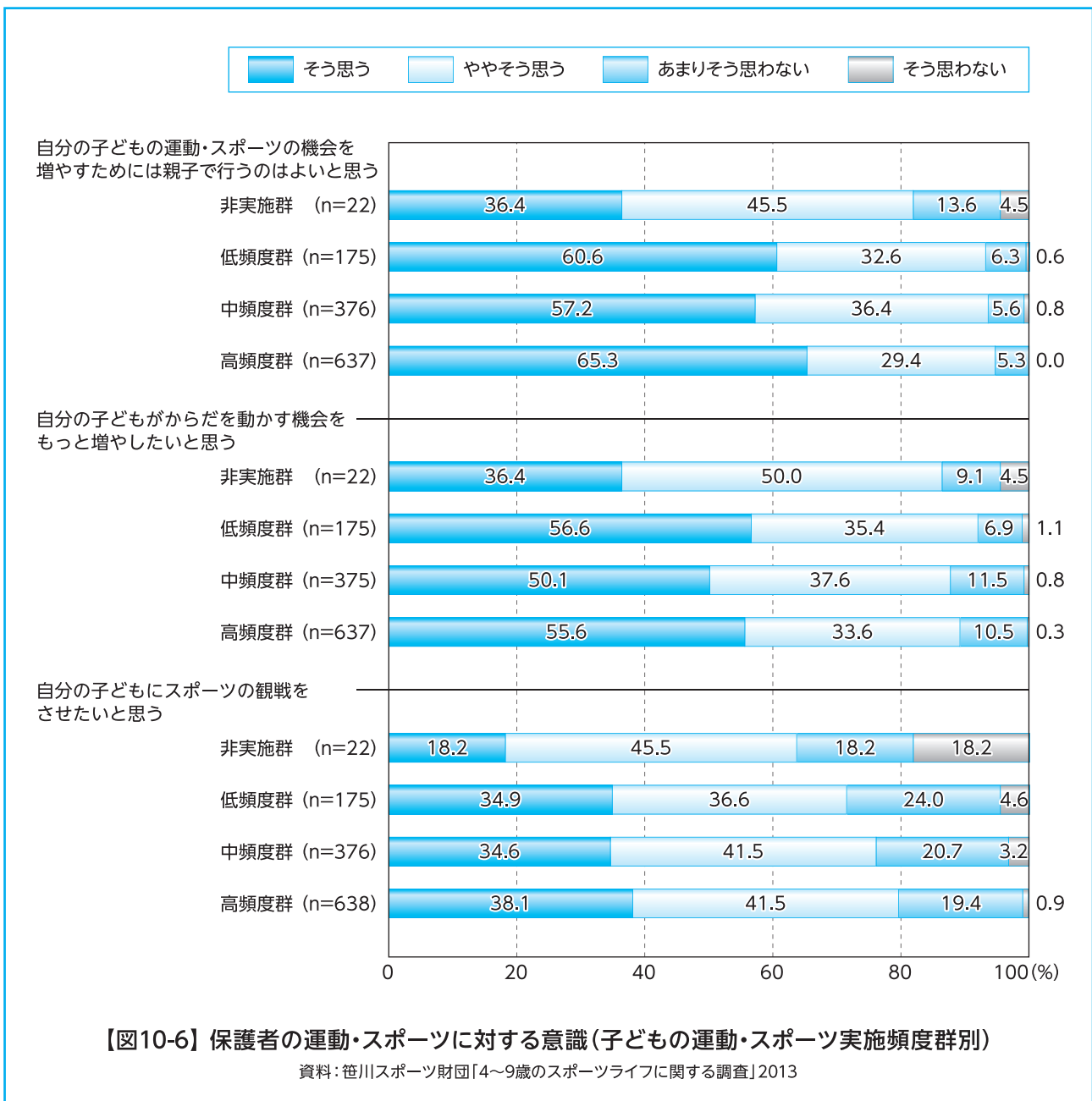
10-4 子どもの運動・スポーツ実施状況と保護者の運動・スポーツに対する意識

保護者の運動・スポーツ、運動あそびに対する意識と、子どもの運動・スポーツ実施頻度との関連をみると、「自分の子どもの運動・スポーツの機会を増やすためには親子で行うのはよいと思う」では、いずれの頻度群でも8割以上が「そう思う」「ややそう思う」と回答しており、子どもの運動・スポーツ実施頻度による違いはあまりみられなかった(図10-6)。

「自分の子どもがからだを動かす機会をもっと増やしたいと思う」では、「そう思う」「ややそう思う」と回答した

割合は、低頻度群が最も高く92.0%であった。一方、過去1年間にまったく運動・スポーツを実施しなかった非実施群では86.4%であり、4群で最も低い割合であった。

「自分の子どもにスポーツの観戦をさせたいと思う」では、「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合は、非実施群63.7%、低頻度群71.5%、中頻度群76.1%、高頻度群79.6%であり、子どもの運動・スポーツ実施頻度が高くなるにつれて、保護者が自分の子どもにスポーツの観戦をさせたいと思う割合も高くなる結果が示された。



【図10-6】保護者の運動・スポーツに対する意識(子どもの運動・スポーツ実施頻度群別)

資料: 笹川スポーツ財団「4~9歳のスポーツライフに関する調査」2013

10-5

家族の運動・スポーツと保護者の意識

運動・スポーツ、運動あそびに関する家庭環境と保護者の意識とのかかわりとして、家族での運動・スポーツ、運動あそびの実施の有無別に「自分の子どもの運動・スポーツの機会を増やすためには親子で行うのはよいと思う」の回答をみた。「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合をみると、家族で運動・スポーツ、運動あそびを「よくしている」97.3%、「時々している」95.8%、「ほとんどしていない」90.6%、「まったくしていない」77.1%であり、家族での運動・スポーツ、運動あそびの実施頻度が高い子どもの保護者ほど、自分の子どもの運動・スポーツの機会を増やすためには、親子で行うのはよいと思う割

合も高かった（図10-7）。

また、「自分の子どもがからだを動かす機会をもっと増やしたいと思う」については、家庭での運動・スポーツ、運動あそびの奨励の有無との関連をみた。「よく勧めている」「時々勧めている」では、9割以上が「そう思う」「ややそう思う」と回答した。一方、「ほとんど勧めない」においても8割が、「まったく勧めない」では半数が「そう思う」「ややそう思う」と回答していた。自分の子どもがからだを動かす機会をもっと増やしたいと思っている保護者でも、家庭では運動・スポーツ、運動あそびを勧めない状況がうかがえた（図10-8）。

